

信州大学医学部附属病院 特殊歯科・口腔外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

平成 29 年 3 月 7 日

「癌患者の口腔機能管理の基準に関する多施設共同後ろ向き観察研究」に関する臨床研究(後ろ向き観察研究)を実施しております。

信州大学医学部医の倫理審査委員会の審査による医学部長の承認を得て、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3639
課題名	癌患者の口腔機能管理の基準に関する多施設共同後ろ向き観察研究
研究機関	信州大学医学部附属病院(神戸大学、長崎大学など) (主研究施設:信州大学医学部附属病院)
研究責任者	信州大学医学部附属病院 (特殊歯科・口腔外科、山田慎一)
研究実施期間	倫理審査委員会承認日～2018年12月31日
研究の意義、目的	この研究はがん治療に際しての口腔機能管理の介入状況および、それに伴う口腔有害事象の発症頻度を調査し、口腔機能管理内容の基準を確立することを目的とします。これにより口腔機能管理内容の基準が確立されれば、がん治療を受ける患者さんの生活の質の維持・向上が期待できます。
対象患者様	2016年1月1日より2016年12月31日の期間に当院でがん治療に際して口腔機能管理を受けられた患者さま。
利用検体	ありません。
利用カルテ情報	年齢、性別、口腔機能管理の内容、有害事象発症の有無、など
その他	特にありません。

診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へお名前や個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、下記のお問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

ご自分の診療記録等の利用をお断りになっても、通常の診療などで不利益を受けることはありません。上記の研究期間中であれば、いつでもお断りいただけます。

お問い合わせ先: 信州大学医学部附属病院

担当者 特殊歯科・口腔外科 山田慎一 (電話: (0263) 37-2677)